

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	免疫染色病理標本の評価プロセス効率化手段の研究と開発
	研究目的	がん細胞を顕微鏡で診断する際、複数の染色でがん細胞を染め分け、その染色パターンが診断の大きな補助となります。本研究の目的は、これまで病理医の目で判断してきた染色パターン判断を、画像解析機器の補助を受け定量化することで、より正確な診断を目指します。
	研究対象者	2012年3月から2022年3月までの10年間に当院にて生検、手術を受けた患者さん。
	研究期間	西暦 2022年5月16日～西暦 2024年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	佐藤慎哉
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	臨床研究所がん分子病態学部、がんセンター病理診断科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	中田 千枝子 株式会社ニコン ヘルスケア事業部技術統括部システム開発部第一開発課 課長
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター・生体試料センター・諸橋智恵・045-520-2222 内線 3741